

第4 分科会

「家庭教育とPTA」

発表県 茨城県
発表校 茨城県立真壁高等学校
発表者 PTA会長 杉山 美枝
発表テーマ 「真壁高校とPTA活動」

1はじめに

本校が存在する茨城県桜川市は、茨城県の中部に位置し、北は栃木県（真岡市・益子町・茂木町）、東は笠間市・石岡市、西は筑西市、南はつくば市と隣接しています。北の富谷山、東の雨引山・加波山から南の筑波山につらなる山々に囲まれた平野部のほぼ中央を桜川が南下し、市の南北軸を形成しています。その環境のもと多くの湖沼を有し、水資源の確保として活用されています。また、この地域で採れる「みかげ石」を利用した石材業や平野部の肥沃な土地を利用した農業など、地場産業として息づいています。

2 真壁高校の紹介



茨城県立真壁高等学校は、明治42年に真壁町立農学校として開校しました。現在は、2万人近い同窓生の方々にしっかりと支えられ、今年で創立113年目を迎えました。長き伝統を有する真壁高校は、地域や同窓生の方々から「真高」の愛称で親しまれており「地域のシンボル」として期待されています。

これまで、学科の改編など幾多の変遷を重ねながら、現在は普通科3クラス、農業科2クラス、環境緑地科2クラス、農業・環境緑地科1クラスおよび食品化学科3クラスを有する県内有数の農

業関係高校として地域に根ざした教育活動を行っています。

3 PTA組織

本部委員会は、会長（1名）、副会長（4名：校長含む）、会計（3名：事務長含む）、書記（3名：教頭含む）、監事（3名）と各支部長（10名）、生徒指導委員長、進路委員長、広報委員長から構成されています。

4 年間事業計画（令和3年度）

- | | |
|------------|-------------------------------|
| 4月 7日（水） | 第1学年PTA支部会 |
| 4月 23日（金） | 第1回進路・広報・生徒指導委員会、第1回本部委員会 |
| 5月 8日（土） | PTA総会・学年PTA・支部総会 |
| 5月 14日（金） | PTA総会補充日 |
| 6月 1日（火） | 朝のあいさつ運動① |
| 7月 18日（日） | PTA農園管理（トウモロコシの収穫、こんにゃく畑の除草等） |
| 7・8月 | 夏季休業地域巡回指導 |
| 9月 初旬（土） | 視察研修 |
| 9月 17日（金） | 第2回本部委員会 |
| 10月 22日（金） | 第3回本部委員会 |
| 11月 1日（月） | 朝のあいさつ運動② |
| 12月 5日（日） | PTA農園収穫祭 |
| 1月 12日（水） | 朝のあいさつ運動③ |
| 2月 4日（金） | 第4回本部委員会、専門委員会
役員選考会① |
| 3月 1日（火） | 「PTAだより」発行 |
| 3月 25日（金） | 役員選考会② |

毎年度 PTA 活動の始まりは、入学式後に行われる第 1 学年 PTA 支部会です。これは各支部長に出席してもらい、新 1 年生の保護者に年間の支部活動を説明していただく場です。これによりスムーズに 5 月に開催される支部総会へ進むことができます。では、真壁高校 PTA の特色ある事業・特徴などを一つずつ紹介させていただきます。

5 事業と特徴

(1) 本部委員会

年間 4 回開催されます。4 月下旬に行われる本部委員会では、新年度（PTA 総会後～次年度の PTA 総会まで）の役員の承認、年間事業（案）、会計（案）の承認及び 5 月に行われる PTA 総会の準備など話し合います。

9 月中・下旬に行われる第 2 回本部委員会では、その時期まで行われた事業の結果及び反省などを話し合います。第 3 回本部委員会では、各支部晨光祭で何を企画・出店するかが話し合いのテーマとなります。

2 月初旬に行われる第 4 回本部委員会では 1 年間の事業の反省を中心に話し合います。

(2) PTA 総会

毎年 5 月初旬の土曜日に開催します。

<日 程>

8：30	～	受付
8：50	～	9：40 授業参観
9：50	～	10：40 総会
10：50	～	11：40 PTA 支部総会
11：50	～	12：40 進路講話 2 年・1 年
11：50	～	13：20 学年 PTA 3 年
12：50	～	13：20 学年 PTA 2 年
	〃	学年 PTA 1 年
13：30	～	クラス懇談会

1 限目は授業参観が（生徒はその後放課）、2 限目に体育館で総会が行われます。ここで年間の事業計画、会計予算および検討事項など審議されます。また、新役員の紹介なども行います。

総会終了後は、指定された教室に移動して



支部総会が行われます。ここでは、各支部の新役員の紹介、年間事業計画など審議されます。その後、進路講話、学年 PTA、クラス懇談会で 1 日が終了します。

< P T A 総会の出席率 >

	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
総会	52 (%)	54 (%)	57 (%)
補充日	63 (%)	63 (%)	60 (%) (含む)

< PTA 総会・支部総会の反省と課題 >

- ・ PTA 総会の参加率は、例年 60% 前後である。
- ・ 支部総会は、PTA 総会と別日に実施していたが、各支部の参加率が低いため PTA 総会後当日に実施している。結果、参加率は上昇し、保護者同士の話し合いも盛り上がり「50 分では時間が足りない。」と申し出る支部長が多くなるほど、活発な意見が交わされるようになった。
- ・ 全学年で進路後援会を実施。（1・2 年生は、進路について、3 年生は、面接に対する心構え・所作等を学習している。）

(3) PTA 農園



真壁高校稻荷原農場の一画にPTA農園を設け、運営と管理をPTAで行い、会員相互の理解を図り親睦を深めています。令和元年度は、60名の保護者・家族・教職員が参加しました。主な栽培品目は、「こんにゃく・ジャガイモ・トウモロコシ」です。管理実施日は、年2回で例年は、6月下旬にジャガイモの収穫、7月中・下旬にトウモロコシの収穫を行っています。

(4) 収穫祭

稻荷原農場で収穫した野菜・作物を利用して「こんにゃく作り」「けんちんうどん作り」をします。以前は、そば打ちなども行っていました。保護者・職員が料理をしながら、和気あいあいと活動しています。調理後の試食の時は、PTA会員同士が生徒たちの学校の様子や部活動の活躍また、支部の運営などについて活発に話し合いがもたれ、貴重な交流の場になっています。



(5) 挨拶運動

生徒指導委員会を中心に6月、11月、1月の年3回実施しています。自宅では、挨拶できない生徒が、学校ではしっかり挨拶している姿を見て保護者たちは、びっくりしています。

(6) 夏季巡回指導

各支部ごとに、夏季休業中の地域の祭礼の

見回りを保護者と支部担当職員で巡回しています。

(7) PTA会報

毎年7月、3月の年2回発行しています。令和2年度は、新型コロナウィルス感染症対策のため広報委員会を実施できず、発行は中止となりました。

(8) 視察研修

進路委員会を中心に、工場や大学・専門学校等を視察研修しています。(毎年9月に実施) 令和元年度の例・浅草散策→高級レストランで昼食→江戸東京博物館→本所防災館(暴風雨体験・地震体験、その他)

※ 例年参加希望者が多く、2週間以内で定員オーバーのため締め切りとなります。



(9) 晨光祭(文化祭)

各支部が晨光祭で、模擬店を出します。「生徒たちには、負けない!」という気持ちで保護者も楽しんでいます。

<企画店> (令和元年度晨光祭より)

真壁支部：フランクフルト

桜川支部：バザー

大和支部：昔ながらの焼きそば

岩瀬支部：ポップコーン&バザー

協和支部：今川焼き

下館支部：バザー

石岡支部：加工もちの販売&バザー

二宮支部：くじ引き

明野支部：フランクフルト・ホットドッグ

真岡支部：昔なつかし昭和の縁日



(10) 真壁高校公認キャラクター「まかぴょん」

「まかぴょん」は、平成25年、当時の2年生の男子生徒が原画を描き、その原画を基にコンピュータで編集して生まれたキャラクターです。平成27年6月には桜川市役所を訪れ、市長を表敬訪問し、「まかぴょん」は、学校と市との連携のスタートとして活躍しています。

真壁高校の生徒たちは、学校行事はもちろん、「収穫祭」などの農作物等の販売や「真壁のひなまつり」などのイベントで、「まかぴょん」と一緒に元気よく活動できるのを楽しみにしています。



6 終わりに

近年、学校で発生している学級崩壊や不登校などの諸問題は、家庭での教育力の低下も大きな要因になっていると考えられます。子供の自立に向けたしつけや情操教育は、各家庭での教育に委ねるほか方法はありません。例えば、子供が勉強に

興味・関心を寄せるような家庭での学習補完などの習慣は、親子のコミュニケーションの機会を増やすことや、学級崩壊や不登校に陥る原因の早期発見にもつながると考えます。家庭の教育力の向上のためには、保護者の意識の向上が必要であり保護者、家庭が主体となるような取り組みが必要と考えます。

教育に対する親の意識を高めるという観点で、改めてPTA活動に注目すると、最近は煩わしいと感じる保護者が増加している様子であり、そうしたところにも家庭での教育力の低下の影響が表れていると思います。まずは、PTA活動の活性化を促す事業を実施することで、家庭での教育力の向上につなげていくことも可能ではないかと考えます。

